

令和5年4月27日

保護者各位

豊見城市立伊良波中学校

校長 伊井 秀治

(公印省略)

定期テストの改定と単元テストについて（お知らせ）

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご協力いただき感謝申し上げます。

さて、令和3年度から中学校では「新学習指導要領」が本格実施され、新しい時代に必要となる「資質・能力」の育成と、学習評価（生徒の学習の様子の評価）の充実が求められています。それに伴い、学習評価の観点も全教科「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つに統一されました。そして、これまで行ってきた定期テストだけでなく、生徒の学びの履歴を細かく見取り評価することが求められています。

そこで、本校では今年度より下記のとおり定期テストと単元テストの実施により、きめ細やかな学習評価を行っていきたいと考えております。

つきましては、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

【具体的方法】

1. 定期テストについては、中間テストを廃止し、期末テストに統合します。
2. 定期テスト（期末テスト）は、国語、社会、数学、理科、英語及び保健体育で実施し、音楽、美術、技術・家庭については実施しません。
3. 全教科、単元終了後に「単元テスト」を行い、「知識・技能」等の評価を行います。
※単元とは、数学では「文字と式」、社会では「古代国家の成立と東アジア」、理科では「植物の分類」など、学習内容のまとまりを指します。
4. 「思考力・判断力・表現力」の評価は、単元ごとの「実技テスト」「新聞などの作品」、「発表・表現活動」、「班活動」、「宿題・課題の内容」などから幅広く評価を行います。
5. 「主体的に学習に取り組む態度」の評価は、「知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けるために粘り強く取り組んでいるか」などを総合的に評価します。
6. 生徒に学期末テスト、単元テストの計画表を配布し、理解を促します。
7. 単元テストは授業内で行い学校全体での設定は行いません。単元のまとめの時間に設定します。
8. 単元テストは毎月行うのではなく、単元のまとまりを意識して取り組みます。

※本件に関する問い合わせ
伊良波中学校 850-2791
教頭（内山・今枝）